

令和 3 年度業務実績評価及び第 4 期中期目標期間の終了時に見込まれる
業務実績評価に当たっての評価項目・分担（案）

令和 3 年度業務実績評価

評価項目【項目数：10（小項目：39）】	R3 自己点検 評点	分量 (ページ数)	担当委員 (案)
1 総合的事項	A	2	岡村委員 加藤委員
(1) 研究者等の意見を取り入れた業務運営	b	1	
(2) 第一線級の研究者の配置による審査・評価機能の強化	a	4	
(3) 学術研究の多様性の確保等	a	2	
2 世界レベルの多様な知の創造	A	5	秋元委員 植田委員
(1) 科学研究費助成事業の充実・強化に資する取組の推進	s	11	
(2) 研究の国際化と国際的な共同研究等の推進	a	7	
(3) 学術の応用に関する研究等の実施	b	3	
3 知の開拓に挑戦する次世代の研究者の養成	A	4	秋元委員 東嶋委員
(1) 自立して研究に専念できる環境の確保	s	9	
(2) 国際舞台で活躍する研究者の養成	a	8	
(3) 研究者の顕彰・研さん機会の提供	b	5	
(4) 研究者のキャリアパスの提示	b	1	
4 大学等の強みを生かした教育研究機能の強化	A	4	植田委員 加藤委員
(1) 世界最高水準の研究拠点の形成促進	a	7	
(2) 大学教育改革の支援	a	4	
(3) 大学のグローバル化の支援	a	3	
5 強固な国際研究基盤の構築	B	2	植田委員 東嶋委員
(1) 事業の国際化と戦略的展開	b	1	
(2) 諸外国の学術振興機関との協働	b	1	
(3) 在外研究者コミュニティの形成と協働	b	1	
(4) 海外研究連絡センター等の展開	b	3	
6 総合的な学術情報分析基盤の構築	B	1	岡村委員 加藤委員
(1) 情報の一元的な集積・管理体制の構築	b	1	
(2) 総合的な学術情報分析の推進	b	3	
(3) 学術動向に関する調査研究	b	2	

評価項目【項目数：10（小項目：39）】	R3 自己点検 評点	分量 (ページ数)	担当委員 (案)	
7 横断的事項	B	3	岡村委員 東嶋委員	
(1) 電子申請等の推進	b	2		
(2) 情報発信の充実	b	5		
(3) 学術の社会的連携・協力の推進	b	1		
(4) 研究公正の推進	b	2		
(5) 業務の点検・評価の推進	b	2		
II 業務運営の効率化に関する事項	B	1	7	岡村委員 加藤委員
1 組織の編成及び業務運営	b	1		
2 一般管理費等の効率化	b	3		
3 調達等の合理化	b	2		
4 業務・システムの合理化・効率化	b	2		
III 財務内容の改善に関する事項	B	1	4	
1 予算、収支計画及び資金計画	b	2		
2 短期借入金の限度額	—	1		
3 重要な財産の処分等に関する計画	—			
4 剰余金の使途	—			
IV その他業務運営に関する重要事項	B	1	5	
1 内部統制の充実・強化	b	1		
2 情報セキュリティの確保	b	2		
3 施設・設備に関する計画	—			
4 人事に関する計画	b	1		
5 中期目標期間を超える債務負担	—			
6 積立金の使途	b			

※ R3自己点検評点欄の「-」の事項については、令和3年度業務実績においては該当なし。

第4期中期目標期間の終了時に見込まれる業務実績評価

評価項目【項目数：10（小項目：39）】	自己点検 評点	分量 (ページ数)	担当委員 (案)
1 総合的事項	B	2	岡村委員 加藤委員
（1）研究者等の意見を取り入れた業務運営	b	2	
（2）第一線級の研究者の配置による審査・評価機能の強化	a	4	
（3）学術研究の多様性の確保等	b	3	
2 世界レベルの多様な知の創造	A	4	秋元委員 植田委員
（1）科学研究費助成事業の充実・強化に資する取組の推進	s	8	
（2）研究の国際化と国際的な共同研究等の推進	a	14	
（3）学術の応用に関する研究等の実施	b	3	
3 知の開拓に挑戦する次世代の研究者の養成	A	5	秋元委員 東嶋委員
（1）自立して研究に専念できる環境の確保	s	9	
（2）国際舞台で活躍する研究者の養成	a	15	
（3）研究者の顕彰・研さん機会の提供	b	7	
（4）研究者のキャリアパスの提示	b	2	
4 大学等の強みを生かした教育研究機能の強化	A	4	植田委員 加藤委員
（1）世界最高水準の研究拠点の形成促進	a	9	
（2）大学教育改革の支援	a	8	
（3）大学のグローバル化の支援	a	5	
5 強固な国際研究基盤の構築	B	2	植田委員 東嶋委員
（1）事業の国際化と戦略的展開	b	1	
（2）諸外国の学術振興機関との協働	b	3	
（3）在外研究者コミュニティの形成と協働	b	2	
（4）海外研究連絡センター等の展開	b	2	
6 総合的な学術情報分析基盤の構築	B	1	岡村委員 加藤委員
（1）情報の一元的な集積・管理体制の構築	b	1	
（2）総合的な学術情報分析の推進	b	3	
（3）学術動向に関する調査研究	b	2	

評価項目【項目数：10（小項目：39）】	自己点検 評点	分量 (ページ数)	担当委員 (案)
7 横断的事項	B	3	岡村委員 東嶋委員
(1) 電子申請等の推進	b	2	
(2) 情報発信の充実	b	2	
(3) 学術の社会的連携・協力の推進	b	2	
(4) 研究公正の推進	b	2	
(5) 業務の点検・評価の推進	b	2	
II 業務運営の効率化に関する事項	B	1	岡村委員 加藤委員
1 組織の編成及び業務運営	b	1	
2 一般管理費等の効率化	b	1	
3 調達等の合理化	b	3	
4 業務・システムの合理化・効率化	b	1	
III 財務内容の改善に関する事項	B	1	岡村委員 加藤委員
1 予算、収支計画及び資金計画	b	2	
2 短期借入金の限度額	—	1	
3 重要な財産の処分等に関する計画	—		
4 剰余金の使途	—		
IV その他業務運営に関する重要事項	B	1	岡村委員 加藤委員
1 内部統制の充実・強化	b	1	
2 情報セキュリティの確保	b		
3 施設・設備に関する計画	—	1	
4 人事に関する計画	b		
5 中期目標期間を超える債務負担	—	2	
6 積立金の使途	b		

※ 自己点検評点欄の「-」の事項については、第4期中期目標期間の終了時に見込まれる業務実績においては該当なし。